

平成 23 年度 入札監視委員会議事概要

九州防衛局

開催日及び場所	平成 23 年 12 月 22 日(木) 福岡合同庁舎 2 号館 5 階 第 1 会議室	
委 員	牧角 龍憲(大学教授) 松藤 泰典(大学教授) 植田 正男(弁護士) 清水 秀幸(公認会計士) 高場 俊光(大学講師)	

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成 23 年 7 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日
審議対象件数	67 件

1. 入札状況について（入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

	抽 出 件 数	4 件	(審議概要)
建 設 工 事	一 般 競 争	0 件	1. 建設工事等発注実績について 2. 指名停止の措置状況について 3. 抽出事案について
	一 般 競 争 <small>(政府調達協定対象外)</small>	1 件	
	指 名 競 争	0 件	
	随 意 契 約	0 件	
	建設コンサルタント業務等	3 件	

	意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	<p>【建設工事発注実績について】</p> <p style="text-align: center;">特になし</p> <p>【指名停止措置状況について】</p> <p style="text-align: center;">特になし</p>	

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの 意見・質問</p> <p>○それに対する 回答等</p>	<p>【抽出案件について】</p> <p>○建設工事について</p> <p>1〔新田原（23）ボイラー室 新設等機械工事〕 (一般競争)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工体制確認型総合評価方式の調査基準価格未満の業者に対する追加資料の提出要請はどのくらいの猶予期間があるのか。 ・ 予定価格の設定方法を教えて欲しい。 ・ 入札金額が一番低い業者が落札していないことに対して、当該業者から不満は出てないか。 ・ 予定価格に対してある一定の基準を割ったら低入札調査に入るとのことか。 また調査基準価格は事前に公表しているのか。 ・ 低価格入札をした業者が、そろって低価格調査資料を未提出で無効になっているのは何故か。 ・ 低価格調査資料を提出すると敗者復活戦みたいなものがあると思っていたが、そういうことなら了解した。 ・ 評価点が1番、価格が2番というような制度なので、いい技術をもって安く入れようという業者が入れないというのが施工体制確認型の低価格入札調査の難点かと思うので、調査基準価格をより適切にとらえて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1週間である。 ・ 今回の工事は特殊なものはないので通常の工事とまったく変わりなく算定している。積算については、標準歩掛を採用して算定している、また調査基準価格については、通達の基準に基づいて設定している。 ・ 低価格入札の調査については、あらかじめ手続きを事前に公表しているために不満はないと思われる。 ・ そうである。金額は事前に公表していないがその算出方法については公表している。 ・ 施工体制確認型なので調査基準額未満の業者は評価点が減点されるため、落札の可能性が低くなるので提出してきていないものと思われる。 ・ 了解した。

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>2 [築城(23)燃料施設新設調査検討] (一般競争)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相当な安値で落札しているが、低価格調査において、なるほどと思われる一番大きな点はなにか。 ・ 予定価格はどのように算出したのか。 ・ 低価格調査資料比較表の入札価格の内訳書はどここの会社のものか。 ・ 局内訳書で一番ウエートが高いものはどれか。 ・ 低価格入札はやむを得ないところであるが、きちっとした体制でチェックをやって欲しい。 <p>3 [九州防衛局(23)資材価格調査] (一般競争)</p> <p>4 [熊本防衛支局(23)資材価格調査] (一般競争)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成19年度の熊本防衛支局の契約額が安いのは何故か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ もともとこの会社は土質調査や機械掘を得意とする会社であり、また過去において同種工事の受注実績もあるため豊富な経験により経費を安く抑えることができること等により応札している。 ・ 検討業務費は防衛省装備施設本部の標準歩掛、土質調査業務のボーリング等の単価は物価資料、直接調査費及び間接調査費は国土交通省の積算基準を使用。 ・ 今回の低入札調査対象の業者である。 ・ 土質調査である。 ・ 了解した。 <p>・ 年度によって工事量や工事場所が変わっているので、それに伴い調べるところが変化するため契約額が変わることがある。また熊本防衛支局の19年度は地域を分けて調査しているため、過去の資材価格調査状況の表には新田原飛行場の調査が含まれてなく調査対象が少なくなっているため金額が安くなっている。</p>

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの 意見・質問</p> <p>○それに対する 回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資材価格調査は予定価格を作成するとき使用するためのものなのか。 ・物価資料を使用すればこのような調査は不要ではないか。 ・毎年同じような調査内容なら価格はだんだん安くなるのではないか。 ・参加者が2者しかいないというのはどういうことなのか。 ・実勢価格の調査を試みるように努力して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そうである。 ・物価資料に掲載がない地区や材料等を調査しているため必要である。 ・依頼する作業の手間是一緒なので安くはならない。 ・他のところが参入することについては拒んでいない。 ・了解した。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義案件数		0件	(審議概要) 該当案件なし
工 事	談 合 情 報	0件	
	点 検 結 果 疑 義	0件	
業 務	談 合 情 報	0件	
	点 検 結 果 疑 義	0件	
		意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等		【談合情報、内訳明細書点検結 果について】 特になし。	
委員会による意 見の具申又は勧 告の内容		なし	
3. 入札結果の事後的・分析結果について（公正入札調査会議への報告内容の確認等）			
審 議 概 要		<ul style="list-style-type: none"> ・順位不動の分析 ・落札率・応札率の分析 ・調査項目別の平均落札率等の分析 ・低落札／不調事案の分析 	
○委員からの 質問・意見 ○それに対する 回答等		意見・質問	回 答
		特になし	
委員会による意 見の具申又は勧 告の内容		なし	